

宮本佳美 消滅からの形成
Yoshimi Miyamoto
- Formation from disappearance -



dropwise | 2018
watercolor and acrylic on cotton

2018.10.5 (fri.) - 10.27 (Sat.)

Hours: 12:00 - 18:00 (Closed on Mondays, Sundays and National Holidays)

Venue: imura art gallery | Kyoto

Opening Reception: 10.5 (fri.) 18:00 - 22:00

※10.5 (fri.) は「ニュイブランシュ KYOTO」の開催にあわせて 22:00 まで開廊。

この度、イムラアートギャラリーでは、宮本佳美の五島記念文化賞美術新人賞研修帰国記念成果発表展「消滅からの形成」を開催いたします。

絵画における「光と影」を追求する画家・宮本佳美は、あらゆる色彩の水彩絵具を混ぜ合わせた「黒ならぬ黒」というモノトーンの世界を、繊細な綿布の上に表現しています。まるで光を操るように、丹念に、そしてストイックに「白」をハイライトに用いることで、白黒の絵画は研ぎすまされた佇まいを見せています。

五島記念文化賞美術新人賞の受賞をきっかけにオランダへ海外研修に渡った宮本佳美は、17世紀のオランダ絵画における光—「ダッチライト」—に代わる現代の光の表現を追求するため、写真など光学的な技術も手段としながら、絵画という文脈において光と影というテーマに挑み続けています。

本展では、描く対象の植物そのものを白くペイントすることで彫刻的な陰影を描き出した大作をはじめ、オランダ滞在中に感銘を受けた彫刻作品をモチーフに描いた作品など、新作を含め5点発表いたします。また展覧会初日は、展覧会のオープンにあわせて刊行いたします「宮本佳美作品集」のブックサイニング・イベントを行います。是非ご高覧くださいませ。

※なお本展は、ポーラミュージアムアネックスでの個展の巡回展です。

宮本 佳美 (Yoshimi Miyamoto)

略歴

1981年福岡県生まれ。2008年、京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻修了。2010年、イムラアートギャラリーにて個展「immortal plant」を開催し、以降も継続して個展で作品発表を行う。2014年に五島記念文化賞美術新人賞を受賞したことをきっかけにオランダに渡って「光」をテーマとした制作を行う。主なグループ展に、2012年「現代美術の展望 VOCA展 2012-新しい平面の作家たち-」(上野の森美術館)、2013年「水彩画みづゑの魅力-明治から現代まで-」(平塚市美術館)、2017年「ニッポンの写実 そっくりの魔力」(北海道立函館美術館、豊橋市美術館、奈良県立美術館)など

imura art gallery

〒606-8395
京都市左京区丸太町通川端入東丸太町31
開廊時間:火曜日~土曜日 / 12:00 - 18:00
休廊日:日・月・祝祭日

Tel : 075-761-7372
Fax : 075-761-7362
E-mail : info@imuraart.com

